

令和4年9月2日

保護者の皆様

豊田市立朝日丘中学校
校長 杉山 雅洋

新型コロナウイルス感染症の予防について（お願い）

日頃から皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症対策にご協力をいただき誠にありがとうございます。

保護者の皆様におかれましては、夏季休業期間中においても、感染防止に努めていただいていたところですが、新型コロナウイルス感染症の第7波は、過去最大の感染拡大をもたらし、豊田市も例外ではありません。

まだ、第7波の影響が残っているなか、昨日より学校教育活動を再開しました。

学校における感染拡大防止策をしながら、学校を継続していきますが、校内での感染が広がっている可能性が高い場合は、臨時休校等必要な対応をまいります。

また、学校での感染拡大を防止するためには、学校内の感染防止対策だけでなく、引き続き、ご家庭の協力が重要となります。

つきましては、ご家族を含めて次の点にご注意いただき、お子様の安心・安全な教育環境の確保にご協力いただきますよう、お願いいたします。

記

1. 次のような場合は登校しないでください。

【お子様の場合】

- 新型コロナウイルスに感染した場合
- 陽性者から「濃厚接触者に該当する」と連絡があった場合
- PCR検査等を受けることになった場合
- 発熱・のどの痛みなどの風邪症状や頭痛・腹痛・下痢症状がみられる場合
※症状がすぐに治まった場合(例：夜に発熱し、翌朝解熱)でも、念のため1日程度、登校を控え受診することをご検討ください。
※お子様が受診し、医師から新型コロナウイルスに感染していないと診断された場合は、登校を許可します。

【同居のご家族等の場合】

- 同居ご家族等が陽性になった場合
- 同居ご家族等が発熱・のどの痛みなどの風邪症状や頭痛・腹痛・下痢症状がみられる場合
- 同居ご家族等がPCR検査等を受けることになった場合

2. 以下のことについてご協力ください。

- 家族又は普段一緒にいる人以外との会食をする場合は、**同一グループで同一テーブルに4人までを目安に、最大限の感染防止対策**をとってください。
- 多数の人が集まる行事に参加する場合は、**体調管理と感染防止対策の徹底**をお願いします。
- 放課後や、部活動の**終了後は寄り道せず、まっすぐ帰宅する**ようお子様にお声かけください。

3. 学級・学年閉鎖、臨時休校について

学校における感染拡大を抑制するため、教育委員会と連携し以下の基準に基づいて、必要であれば、学級閉鎖や臨時休校等を実施します。

以下の基準を満たさないなど、校内で陽性者が判明しても実施しない場合もあります。

学級・学年閉鎖、臨時休校の判断基準（土日祝日を含めた3日程度を目安）

※感染拡大が収まらなければ、延長あり

【学級閉鎖】

- 以下のいずれかの状況に該当し、学級内で感染が広がっている可能性が高い場合、学級閉鎖を実施します。
 - ① 同一学級において、陽性者が複数判明した場合（感染させる可能性がある期間に登校していない陽性者については除く）
 - ② 陽性者が1名であっても、周囲に未診断の風邪等の症状を有する者が複数いる場合
 - ③ その他、必要と判断した場合

【学年閉鎖】

- 複数の学級に陽性者が判明または複数の学級を閉鎖するなど、学年内で感染が広がっている可能性が高い場合

【臨時休校】

- 複数の学年を閉鎖するなど、学校内で感染が広がっている可能性が高い場合

4. その他

- ・新型コロナワクチンを接種するための欠席・遅刻・早退する場合、又は副反応と思われる体調不良のために欠席等する場合は、「欠席」とせず「出席停止」とするなどの柔軟な対応をしますので、学校に連絡をお願いします。
- ・校内での感染拡大を防止するため、学校長の判断により個別に「出席停止」とさせていただくことがありますので、ご了承ください。
- ・児童生徒の登校に際し、不安なこと、心配なこと等がありましたら、学校へご相談ください。
- ・陽性者、濃厚接触者、医療従事者等への偏見や差別、また、**ワクチンの接種を受ける又は受けないことによる差別や接種の強制**をすることのないよう、引き続き正しい知識・情報に基づいた行動をしていただきますようお願いいたします。
- ・本校における感染防止対策を一層徹底するとともに、さまざまな状況に置かれるお子様やご家族の人権尊重へ最大限配慮した指導を行ってまいります。

担当 教頭 宮部 隆介

電話 0565-32-0198